

2026 年 10 月 16 日
住友生命保険相互会社

地域住民の行動変容事業 地方創生プロジェクト「四国お遍路 Vitality ウォーク」 参加者 17,000 名を突破！

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、四国 4 県等および NPO 法人遍路とおもてなしのネットワークと連携し、住民の健康づくりに向けた行動変容を促すべく、Vitality 健康プログラムの一部を活用した地方創生プロジェクト「四国お遍路 Vitality ウォーク」（以下「本事業」）を開催しています。

本事業は Vitality 健康プログラムの仕組みを活用し、地域住民の健康増進と四国遍路文化の継承・発信を目的とした取組みです。2026 年 4 月に高知県での開催を皮切りに、香川県、徳島県、愛媛県※¹と四国 4 県等で取組みを拡げ、参加者が 17,000 名（10 月 13 日時点）を突破しました。

住友生命は、四国遍路の世界遺産登録を応援しており、本事業の参加者 1 名につき 50 円を NPO 法人遍路とおもてなしのネットワークに寄付します。寄付金の贈呈式は 2027 年 2 月を予定しています。

※¹ 愛媛県においては、今治市、新居浜市、西条市とも連携して本事業を実施しています。詳細は、次の URL をご参照ください。

地方自治体との Vitality を活用した連携事業：<https://www.sumitomolife.co.jp/news/walk/>

「住友生命グループ Vision2030」では、2030 年のありたい姿として「ウェルビーイングに貢献する『なくてはならない保険会社グループ』」を掲げています。地方創生プロジェクト等を通じて、充実した暮らしを支え、地域に根差したウェルビーイングサービスを提供し、人生のウェルビーイングを支えるインフラ企業を目指していきます。

<本事業の概要>

- ・公募した参加者に Vitality 健康プログラムの一部であるアクティブチャレンジに約 2 か月間取り組んでいただきます。
- ・アクティブチャレンジとは、1 週間のサイクルで設定される運動ポイント目標を達成することで、コーヒーやドリンク等の各種商品チケットを獲得できる短期プログラムです。参加者が短期的な目標の達成を繰り返す中で、運動習慣を身につけ、健康増進につなげていくものです。

■アクティブチャレンジの概要



【地方自治体との Vitality を活用した連携事業一覧】

地方自治体との Vitality を活用した連携事業の一覧、2 年目以降の継続事業については、下記 URL をご参照ください。

<https://www.sumitomolife.co.jp/news/walk/241101a.pdf>

【ご挨拶】

このたび、四国お遍路 Vitality ウォークの参加者数が 17,000 名を突破いたしました。ご参加いただいた地域住民の皆さま、ならびに本事業の実施にご協力いただきました四国 4 県をはじめとする各自治体、NPO 法人遍路とおもてなしのネットワークの皆さまに心より感謝申し上げます。

本事業では、歩くことによる健康づくりと四国遍路文化の魅力発信の両立を目指し、多くの皆さまにご参加いただきました。また、本事業を通じた寄付活動により、お遍路文化の普及・継承活動も応援してまいります。

引き続き、Vitality ウォークの輪を拡げることで、地域住民の皆さまのサステナブルなウェルビーイングに貢献してまいります。

自治体連携シニア・コーディネートオフィサー 高崎 晃子

以上